Fig. 5. Scatter diagrams showing the character correlation in the collections from two populations. 11, Isl. Oshima; 12, Isl. Shimanoura—*E. trifoliatobinatum*. Legends for symbols as in Table 2.

a small number of serrations, hairy lower surface and glabrous upper surface of leaves, almost acute apices of the leaflets and biennial and hardened leaves.

Bienniality and hardening of leaves are characteristics that were scarcely observed in the populations of *E. trifoliatobinatum* distributed on serpentine areas in Shikoku. (to be continued)

□宮城植物の会 (編): **宮城の自然をたずねて—野山の植物.** 233 pp.+11 カラー・プレート. 1980. 第一法規出版. 東京 ¥1900. 本書は宮城県の植物に親しんでもらうことを目的として，一般の人々を対象に書かれたものである。簡単に行ける場所として蔵王山と仙台市の太白山と佐保山とを選び，そこでみられる植物の中から約 100 種をとりあげて，近縁種との比較，県内の分布，利用，などについてやさしく解説している。索引をみると 700 種以上の植物名がでている。宮城植物の会の内藤俊彦，木村中外氏他 7 氏が分担執筆し，各種にモノクロームの写真がつき，植生や主なものにはカラー写真がある。宮城県には1935年の村井三郎氏の宮城県植物目録があるが，最近にまとめられたものがないため，ヒメサユリ，レンゲショウマ，ムヨウランなど思いがけない種類が載せられている。 (大橋広好)